

## e - Silkroad 2004 コンベンションの開催について

「札幌とアジアの IT 企業の連携強化」、「アジア IT 業界の中心的人材のネットワーク構築」等を目的に、2001年から札幌市が推進している「e-Silkroad 構想推進事業」の一環として、2月26日、27日の2日間、札幌でコンベンションを開催いたします。本事業もスタートして約3年が経過しております。今回はアジア各地域と連携して、ITを活用した新しいビジネスモデルを探るため、韓国、中国等の行政・大学・IT関連企業の関係者が札幌に集まり、具体的な成果を目指して、討議、プレゼンテーション、商談を行います。

1 開催日時 2月26日(木)13:00~20:00  
2月27日(金)10:00~16:00

2 会場 札幌コンベンションセンター(札幌市白石区東札幌6条1丁目)

3 主催 e-Silkroad 構想推進委員会、札幌市、さっぽろ産業振興財団

### 4 主な内容

(1) 基調講演 2月26日(木)13:30~15:00

「21世紀のアジアにおけるビジネス展開と課題」

講師 崎山マーケティングオフィス代表 崎山 嗣夫(つぐお)氏

(2) アジア都市会議 2月26日(木)15:30~18:00

進行役 北海道大学大学院国際広報メディア研究科 小早川 護 氏

アジアの IT 先進都市による IT 政策の現状と将来構想、目指すべき都市モデル等のスピーチを通じて、アジア各都市の連携の可能性を探る。

参加者：札幌市，韓国大田広域市，中国瀋陽市・西安市・大連市などの IT 関連産業の振興を担当している責任者を予定

(3) フォーラム2004 2月27日(金)10:00~12:00

学識者によるパネルディスカッション

進行役 北海道大学大学院工学研究科 青木由直 氏

テーマ：「e-シルクロードのヒューマンネットワーク構築に向けて」

「e-シルクロード」は情報通信ネットワークの技術的基盤の上に築かれる国際的なヒューマンネットワークが核となる。アジアに適したこのようなヒューマンネットワークとは何か、それをどのように構築していくかを、韓国、中国、タイ、日本の学識経験者を中心に意見を交換する。

参加者 韓国：科学技術院 KAIST 全 教授、パイチャイ大学 張鐘煥 教授  
中国：黒龍江大学 洪海 教授、黒龍江伊思特信技術有限公司社長  
日本：北海道大学大学院 青木 教授 を予定

(4) ビジネスセッション 2月27日(金)13:00~17:00

人的交流と企業連携等を目的として実施する。相互にプレゼンテーションを行う方式から個別商談まで、いくつかのパターンを40分~60分単位で次々に展開していく。

アジア企業とのビジネス交流に関心のある札幌企業に参加を呼びかける。なお、2月4日(水)から、さっぽろ産業振興財団で参加申込の受付を開始する。

参加アジア企業 20社~25社(主に韓国、中国等)

(5) 展示 2月26日(木)13:00~2月27日(金)17:00

アジア企業(20社程度) 札幌企業・日本国内企業の展示

企業パンフレット、ソフトウェア製品の展示とデモンストレーション 等

(6) 交流パーティー 2月26日(木)18:00~20:00

札幌コンベンションセンター中ホールにて、札幌及びアジア各都市の行政関係者、学識者、民間企業関係者が参加する交流会

アジア企業との連携を検討している企業関係者に主眼を置いているため、延べ来場者数400人規模のコンベンションになることを見込んでいる。

問い合わせ先

経済局産業振興部産業開発課情報関連産業担当

211-2372